

2021 春号

社内報だより

—長野原町社会福祉協議会だより—



公益法人、社会福祉法人等が、実費の範囲内で、営利とは認められない範囲の対価によって、乗車定員十一人未満の自家用自動車を unused して会員に対して行うドア・ツー・ドアの個別輸送サービスのことです。

長野原町社会福祉協議会までお問い合わせください。

他個体不自由な力(内部障害のある方)。

発行 社会福祉法人
長野原町社会福祉協議会

住所 〒377-1305
長野原町大字与喜屋 1624 番地
長野原町老人福祉センター内

TEL 0279-82-4487

FAX 0279-82-0015

福祉有償運送事業がスタート!

社協の福祉有償運送は
だれが利用できるの?

長野原町社協の福祉有償
運送を利用できる方は次の
とおりです。

①身体障害者手帳をお持ちの方②知的障害のある方③精神障害のある方④その他

③精神障害のある方④その他の肢体不自由な方⑤内部障害のある方。

①～⑤のいずれかに該当し、電車、バス、タクシーなどの公共交通機関を単独で利用することが困難な方が対象です。

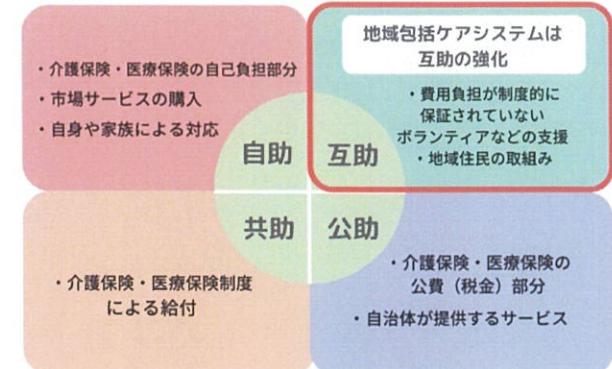
生活支援コーディネーターってなに?

「地域支え合い推進員」とも呼ばれている生活支援コーディネーターは、高齢者の生活支援・介護予防の基盤の整備を進めていくことを目的とし、地域において生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネートをおこないます。

「地域支え合い推進員」とも呼ばれている生活支援コーディネーターは、高齢者の生活支援・介護予防の基盤の整備を進めていくことを目的とし、地域において生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネートをおこないます。

私たちが暮らしている町の高齢者が困っていることを見える化し、既存のサービスに繋げたり、サービスの開発をおこないます。具体的には、食事サービスや喫茶サロンの運営から「健康体操」の立ち上げ等、地域のニーズに合わせた取り組みがなされています。

生活支援体制整備事業は、地域包括ケアシステムを構築していくこうという国の指針により推進されてい



地域包括ケアシステムを構築するには、地域の様々な特

この広報紙の発行に、共同募金の配分金が使われています。

令和3年度 社会福祉法人 長野原町社会福祉協議会事業計画

1. 基本方針

本会は、住民福祉の向上確保を図るため関係機関、団体と緊密な連携のもとに全住民の積極的な参加を求めて事業をさらに充実強化し、社会情勢の変化に対応した福祉環境づくりの推進を図り、もって行政の効果的施策とともに住民福祉の進展に努めるものとする。

2. 資金計画

自己資金、自主活動財源の確保を図るために、努めて賛助会員を募集するとともに、住民の寄付金協力を呼びかける。職員の給与は従来どおり、町からの補助金に依存するが、受託事業、補助事業にも取り組み自主財源の確保に努力する。

3. 主な実践活動方針

- 1) 地域住民の自発的福祉活動への理解と参加を求める。
- 2) ボランティア活動の育成強化と充実指導に努める。
- 3) 老人クラブ活動に対する協力援助並びに高齢者慰問の実施。
- 4) 身体障害者更生会、手をつなぐ育成会の活動に対する支援。
- 5) 母子、寡婦、父子世帯等に対する福祉事業の援助活動の実施。
- 6) 児童生徒等の健全育成運動の推進協力。
- 7) 生活福祉資金貸付制度、小口生活資金貸付制度の活用により自立更生の助長促進。
- 8) 戦没者遺家族等への活動協力援助。
- 9) 共同募金事業への協力を推進する。
- 10) 心配ごと相談所事業の実施。
- 11) 老人福祉センターの経営
- 12) 生きがいデイサービス事業の実施
老人福祉センターにおいて、介護予防のためのデイサービスを実施、レクリエーションや健康相談など。ご自宅付近まで送迎します。
- 13) 高齢者等配食サービス事業の実施（水・金曜日）
町内にお住まいの一人暮らし高齢者などに対し、週2回お昼のお弁当をお届けします。利用料は1回200円。
- 14) シルバー人材センター事業の実施
主な作業内容は、草刈、植木の手入れ、障子張替え、網戸張替えなど。高所など危険な場所での作業はお受けできない場合があります。
- 15) 紙おむつ等給付事業の実施
町内に居住し、日常的に紙オムツ等を使用し、要介護の状態にある方を対象に、月5,000円を限度とし2ヶ月に1回現物を給付します。
- 16) 生活困窮者自立相談支援事業の実施（県社協からの受託事業）
多様で複合的な課題を抱える生活困窮者への包括的かつ継続的な支援を行いながら自立の促進を図ります。
- 17) 生活支援サービス体制整備推進事業の実施（生活支援コーディネーターの設置）
- 18) 福祉サービス利用援助事業の実施
- 19) 福祉有償運送事業の実施
- 20) その他事業目的に関連する諸事業に対し協力又は、実施を図る。

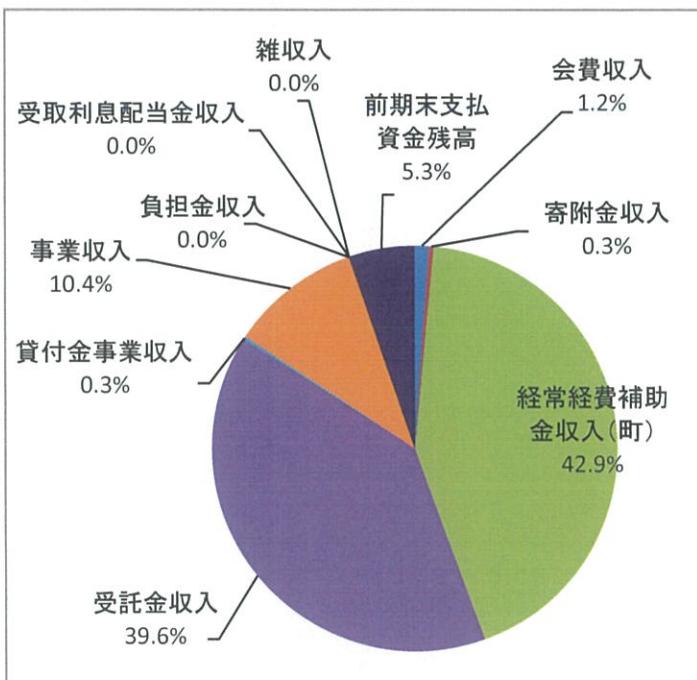
長野原町社会福祉協議会

令和3年度一般会計予算は、75,430千円

収入

<単位：千円>

会費収入	898
寄附金収入	250
経常経費補助金収入（町）	32,373
受託金収入	29,864
貸付金事業収入	200
事業収入	7,834
負担金収入	20
受取利息配当金収入	4
雑収入	2
前期末支払資金残高	3,985
収入合計	75,430

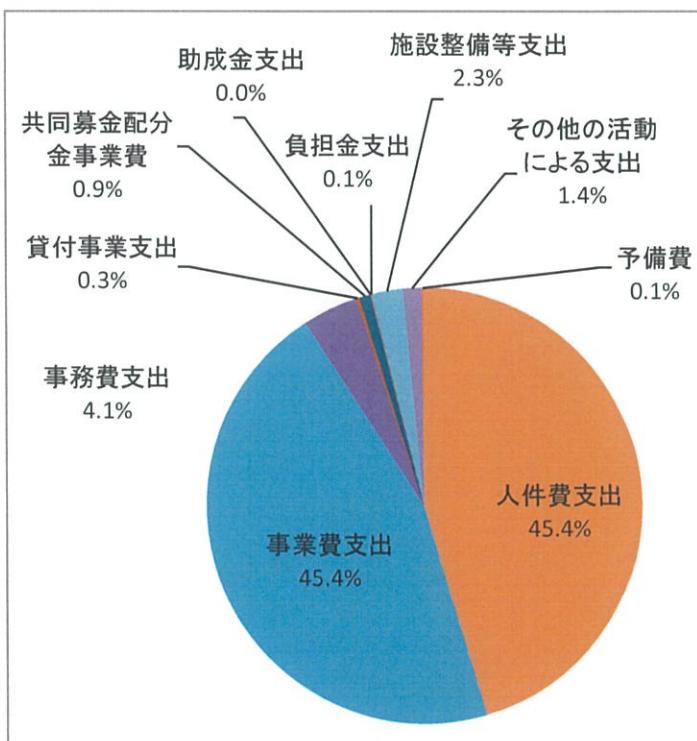


※ 「前期末支払資金残高」とは

「前年度繰越金」です。

支出

人件費支出	34,231
事業費支出	34,266
事務費支出	3,125
貸付事業支出	200
共同募金配分金事業費	650
助成金支出	10
負担金支出	50
施設整備等支出	1,751
その他の活動による支出	1,075
予備費	72
支出合計	75,430



※ 「その他の活動による支出」とは

「退職積立金支出」です。



擬似体験セットを装着して
日常動作体験中

器具を装着しての歩行やままごとセットを使い、日常生活で使う動作にどのように支障が出て来るのかを疑似体験しました。

参加者は五年生の児童十一名で、疑似体験セットを使い加齢に伴う身体の衰えを体験してもらいました。

原町立中央小学校にて、県社会福祉協議会の山岸氏及び井伊氏に協力をいただき高齢者疑似体験教室を開催しました。

参考者は五年生の児童十一名で、疑似体験セットを使い加齢に伴う身体の衰えを体験してもらいました。

中央小学校 高齢者疑似体験

令和3年2月5日（金）、長野

衰えについて考えるきっかけになつたのではないかと思いま

す。

やまどり
パン販売開始

長野原町与喜屋にある、福祉サービス事業所「やまどり」で、パンの販売をはじめました。販売しているパンは、東吾妻町にある多機能型事業所「あにまーと」で製造したパンです。

季節によって販売するパンの種類が変わることもありますのでお楽しみに！

販売場所は

(月) 嬉恋村役場 12時00分頃

嬬恋村生活改善センター

(火) 長野原町役場 12時30分頃

長野原町社会福祉協議会

(水) 草津町役場 12時30分頃

草津町社会福祉協議会

(木) 12時10分頃
嬬恋村社会福祉協議会

「腕が上げづらくて大変だった」「わたしたちが見ているのより見えにくくて大変だと思った」などの感想がありました。身体の動きにどのように支障が出て来るのかを疑似体験しました。

長野原町社会福祉協議会では、介護予防のためのデイサービスを行っております。

**「いきがいデイサービス」
をご利用ください**



老人福祉センターにて
パン販売の様子

金 長野原町社会福祉協議会

11時40分頃

中之条町役場六合支所

12時00分頃

※作業状況等で、予定時間より遅れる場合がございます。

左記の皆様よりご芳志をいただきました。

電話 821-4487まで
詳細は、社協事務局

五〇〇円が別途かかります。
ご自宅付近まで送迎いたします。
おしゃべりや体操、レクリエーションをしてみませんか？
今のが健康を維持します
しよう♪



対象は、長野原町に在住の六十歳以上の方です。ただし、要介護認定で「要介護」と認定された方はご利用になれません。

費用は、利用料として一回五〇〇円となります。また、お弁当をご持参にならない場合、お弁当代

め有効活用させていただきます。